

審査項目一覧表

審査項目	仕様書 関連項目	審査の観点	区分	提案書 記載員	配点
基本的な考え方	8. 提案を求 める事項(2)	・本サービスの適用範囲を理解できているか	任意		10
		・大阪府庁内で行われている会議の議事録作成に係る作業の流れ及び諸課題が理解できているか	任意		
		・利用所属が本サービスを使って議事録等を作成する利用イメージ等の説明が適当か	任意		
		・本サービスを利用にあたっての課題とその対処方法が適当か	任意		
		・契約締結から事業開始までに必要な作業が具体的でかつ可能なものか	任意		
音声認識機能	6. サービス要 件 (機能要件)	・mp3及びwmaに対応していること	必須		30
		・mp3,wma以外にも対応していること	任意		
		・音声データを言葉として認識できること	必須		
		・リアルタイム機能があること	任意		
		・音声データを文字化できること	必須		
		・音声データの変換精度について	任意		
		・音声認識率向上について(集音機器の提案)	任意		
		・要約機能があること	任意		
		・文字化したデータをパソコンにダウンロードできること	必須		
		・専門用語やよく使う言葉、固有名詞を辞書登録できること	必須		
		・辞書を利用者ID単位で管理できること	任意		
		・話者分離できること	必須		
		操作性	6. サービス要 件(操作性)要 件		
・3時間以上の音声データを処理	任意				
・文字起こしにかかる時間について	任意				
・利用者IDの管理が管理所属で行えること	必須				
・辞書管理が容易にできること	任意				
情報管理	6. サービス要 件(セキュリ ティ要件)	・外部インターネットとの接続は、TCP/80(HTTP)、TCP/443(HTTPS)のみ可能であること	必須		12
		・認証プロキシに対応していること	任意		
		・クラウド上のデータに対して、他のサービス利用者からのアクセスができないこと	必須		
		・他のサービス利用者を含む第三者から音声データの盗聴ができないこと	必須		
		・庁内利用者間でも同様のセキュリティが確保されていること	任意		
		・事業終了後、クラウド上のデータを全て適当な方法で廃棄できること	必須		
		・情報漏えい等の事故が発生した場合の手順等が示されていること	必須		
・プライバシーマークやSMS等の取得があること	任意				
業務運営体制	6. サービス要 件(業務運営 体制)	・クラウドサービスであること(若しくは、事業者が独自でサーバを設置し、クラウドサービスとしてサービスを提供できること)	必須		13
		・サーバーは日本国内にあること	必須		
		・府庁舎内にサーバーを設置しないこと	必須		
		・端末にソフトウェアがインストール不要であること	任意		
		・Windows7、8. 1、10に対応していること	必須		
		・IE11に対応していること	必須		
		・OSのバージョンアップに対する対策を講じていること	必須		
		・平日9時～18時は利用できること	必須		
		・相談窓口(電話又はメール)があること	必須		
		・同時に複数か所で利用できること	必須		
		・10か所以上で同時利用できること	任意		
		・料金体系が適当であること	任意		
		・契約上限額以内で述べ1200時間に会議の文字起こしができること	必須		
・利用所属を200以上まで拡大できること	必須				
・利用者IDごとに利用実績が管理できること	任意				
その他提案事項	8. 提案を求 める事項(4)	(例) 提案項目を具体的に記入してください。	任意		10
		・タブレットで利用できること			
		・制限事項が提示され、その対応方法が示され、適当である			
		・本事業の参考になる導入事例が示されている			
技術点計					90